

つが・る

【ツガル
t s u g a ・ r u】
（動）

【意味】面倒くさがる

【解説】つがる市では、共通語を短縮したような津軽弁を話すことから。

津軽地方の冬は寒いので、口を動かすが面倒で、短い言葉で話すようになったと言われている。

【例文】・宿題が多すぎて、**つがって**答えを写してしまった。

・今日のご飯のおかずはお隣さんにももらったすしこだけだった。

きつとお母さんは、**つがっていた**。



料理をつがった(面倒くさがった)ときにあると嬉しい!

すしこ

津軽地方の郷土料理で、もち米を蒸し、赤しそやキャベツ、きゅうりの古漬けなどと合わせて乳酸発酵させた、甘酸っぱい「ごはんの漬物」。冬の間の保存食としてごはんのおかずにしたたり、農作業の合間に食べて体力回復としても食べられてきました。